



御館中通信

<教育目標> 「夢」

<重点目標> 「夢を持ち、その実現のために根気強く学び合い、支え合い、磨き合う生徒の育成」

郡山市立御館中学校 学校だよりNo.44 令和5年11月27日 発行責任者 校長 芳賀 実

襷をつなぎました

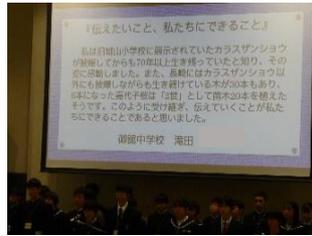
～第68回中田地区駅伝競走大会～

23日(木)、8区間約15kmのコースで行われた中田地区駅伝競走大会に本校生徒が参加し、見事最後まで襷をつなぎました。応援や補助員として参加した生徒5人も、最後まで力強い声援をおくり、チーム一丸となって頑張りました。



長崎派遣事業報告会

25日(土)、郡山市役所特別会議室で「2023ナガサキへのメッセージ」報告会が行われ、本校から滝田さんが参加しました。郡山市内中学2年生の研修報告と被爆体験伝承者講話があり、今現在12,500発もの核弾頭や核兵器が存在することに驚きました。そして、改めて戦争の悲惨さと平和の尊さについて考えさせられました。



御館四季折々

高村光太郎の詩「冬が来た」の中に、『公孫樹の木も箒になった』という表現があります。校舎周辺のイチョウの木もすっかり葉を落としました。



郡山市PTA連合会 第59回研究大会

21日(火)、けんしん郡山文化センターで郡山市PTA連合会第59回研究大会が行われ、佐久間副会長と校長が参加しました。以下の大会宣言が採択されました。

「大会宣言」

郡山市PTA連合会は、本年度59回目の研究大会を迎えます。「子と親とが共に育つPTA活動を～福島を担う子どもたちの未来のために～」をスローガンに掲げ、PTA活動を推進してまいりました。

現在、子どもたちを取り巻く状況には、貧困や虐待、ヤングケアラーの問題等で、とても複雑で厳しいものがあります。インターネットやSNSなどに起因するさまざまな問題も生まれており、情報活用能力を磨いていくことが必要な今日です。また、近年は多くの自然災害や感染症など、私たちの想像を超える問題が複数発生し、大人も子どもも強い不安を感じています。

私たちPTAには、すべての子どもたちが健やかに、そしてたくましく成長できるよう、常に正しい知識と備えにより、自分の身を守る力を高めると共に、子どもたちの不安を取り除いていけるようにしていかなければなりません。そして郷土の担い手である子どもたちを健全に育てていくが使命であることを深く自覚するとともに、学校と協力し家庭の教育力向上を目指し、すべては子どもたちのために、より良い環境づくりに取り組んでいくことを宣言し、次のことを決議します。

「決議」

- 一、家庭は、深い愛情と信頼の絆で結ばれた安らぎのある場であり、子どもにとってより良い環境になるよう努めます。
- 一、学校は、安全に安心して学べる場であり、人・自然・社会との豊かな関わりを通して子どもが自己実現を図れるよう努めます。
- 一、地域は、人と人とのつながりを大切にした場であり、子どもが安全・安心を最優先に活動できるよう努めます。